

愛媛県の教員のキャリアステージ



採用段階

子どもへの愛情と教育に対する熱意を持ち、教職についての専門的な知識を身に付ける。

基盤形成期

崇高な使命感の下、自らの職責を果たし、教員としての基盤を固める。

資質・能力向上期

意欲的な実践を重ねることを通して、教育のプロとしての力量を高める。

資質・能力充実期

ミドルリーダーとしての自覚と責任を持ち、専門性や指導力を発揮する。

資質・能力発展期

広い視野に立ち、教育活動全般においてリーダーシップを発揮する。

リーダーシップの発揮

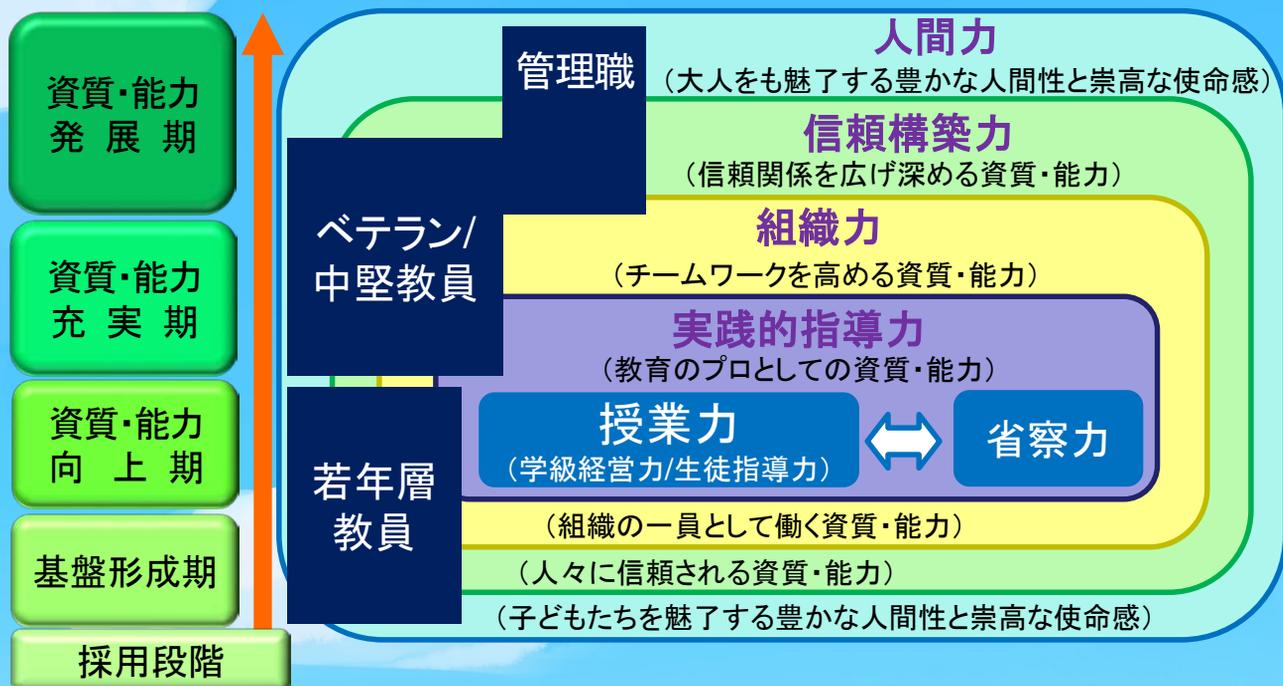
ミドルリーダーとしての自覚と責任

教育のプロとしての力量の向上

豊かな人間性と崇高な使命感

教育に対する熱意と学び続ける向上心

愛媛県の教員に求められる資質・能力



愛媛県では、本指標の作成に当たり、教員に求められる資質・能力を、【人間力】【信頼構築力】【組織力】【実践的指導力】の四つの観点から捉えた。これら四つの資質・能力は、教員のキャリアステージに応じて次のように往還的に求められる。

採用段階を経て、「基盤形成期」「資質・能力向上期」に当たる若年層教員には、子どもたちを魅了する豊かな人間性と崇高な使命感等の【人間力】、人々に信頼される【信頼構築力】、組織の一員として働く【組織力】、これらに支えられた教育のプロとしての【実践的指導力】が求められる。これに加え、「資質・能力充実期」「資質・能力発展期」の中堅からベテラン教員には、チームワークを高める【組織力】や信頼関係を広げ深める【信頼構築力】が、さらに管理職には、全ての大人をも魅了する豊かな人間性と崇高な使命感に基づく、より高い【人間力】が求められる。これらの資質・能力は、教員のキャリアステージ全体を通して、学び続けることによって、身に付いていくものであり、そのためにも『学び続ける教員像の確立』が必要である。（上図参照）